

# 函館北ロータリークラブ会報

2014~15年度 国際ロータリー テーマ

ロータリーに輝きを

2014~15年度 国際ロータリー会長 ゲイリーC.K. ホアン

石橋輝夫 会長 テーマ “ゆっくりと、ほどほどに”

★会長 石橋輝夫 ★幹事 斎藤秀司



- ・例会場：ロワジュールホテル函館 〒040-0063 函館市若松町14-10 TEL22-0111
- ・例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

## 《第2466回例会》第32号 3月11日(水)

### 本日のプログラム

#### 卓話「地域福祉活動」

函館万代町会 会長 永澤 和枝 氏



3月4日 卓話  
医療法人鴻仁会 総務課長 赤松 敬友 氏

### 2014~2015 <第2465回例会>

### 第31号 3月4日の記録

- ◎司 会 石橋 輝夫 会長
- ◎斉 唱 奉仕の理想、四つのテスト
- ◎ビジター 函館東R.C. 矢島 千穂 君
- ◎ゲ ス ト 医療法人鴻仁会 総務課長 赤松 敬友 氏

- ★誕生祝 吉田会員 (20日)、南木会員 (31日)
- ★結婚祝 吉田会員 (3日)、石橋会員 (6日)

- ◎会長報告 石橋 輝夫 会長
- 特にありません。

#### ◎委員会報告

- ロータリーの友委員会 弗田 和則 委員長  
P10に友好クラブ・千葉港RCの記事が掲載されています。ラオスの小学校に机といすを寄付したということで、昨年30周年で訪問した際にお話されていた記念事業のことです。  
P31に2015年国際協議会レポートが載っています。次年度のテーマがRI会長エレクト K.R. ラビンドラン氏から「Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう」と発表されました。

#### ◎幹事報告 斎藤 秀司 幹事

- 七飯RCとの合同例会を3月25日(水)午後6時30分より開催いたします。
- 千葉港RC、和歌山城南RCより会報が届きましたので回覧致します。
- 3月23日(月)函館亀田RC自主休会に変更です。
- 職場訪問の場所を探しています。新函館駅舎やアリーナも考えましたが、駅舎は外からの見学のみ、アリーナは会議やコンベンションを検討中の団体のみ見学可とのことで、一般の見学はだめでした。摩周丸の見学をされているクラブもあるようですが、会員皆様からのご意見を職業奉仕委員会吉田委員長へお寄せ願います。
- 例会終了後、理事会を開催いたします。

#### ◎親睦活動委員会 斎藤 秀司 委員長

##### ニコニコBOX投入報告

- 石橋会長……結婚月です。
- 森会員・弗田会員・小笠原会員・藤田会員
- 松見会員……月初めです。
- 増山会員……新年明けましておめでとうございます。今年初の例会出席です。
- 松橋会員……今日から出席します。皆様にご心配をおかけ致しました。
- 深瀬会員……卓話よろしくお願ひ致します。
- 吉田会員……今月は誕生と結婚月です。

**要支援者の訪問介護、通所介護の総合事業への移行(介護予防・生活支援サービス事業)**

○ 多様な主体による柔軟な取り組みにより効果的かつ効率的にサービスを提供できるよう、予防給付の訪問介護、通所介護は、事業にすべて移行(平成29年度末まで)

○ その他のサービスは、予防給付によるサービスを利用

**予防給付によるサービス**

訪問介護  
通所介護

・訪問看護  
・訪問リハビリテーション  
・通所リハビリテーション  
・短期入所療養介護  
・在宅療養支援診療所  
・特定施設入所者生活介護  
・短期入所者生活介護  
・訪問入浴介護  
・認知症対応型通所介護  
・小規模多機能型居宅介護  
・認知症対応型共同生活介護  
・福祉用具貸与  
・福祉用具販売  
・住宅改修 など

**新しい総合事業によるサービス(介護予防・生活支援サービス事業)**

・訪問型サービス  
・通所型サービス  
・生活支援サービス(配食・見守り等)

※多様な主体による多様なサービスの提供を推進  
※総合事業のみ利用の場合は、基本チェックリスト該当で利用可

訪問介護、通所介護について事業へ移行

従来通り 予防給付で行う

平成29年度末までに市町村事業として新しい総合事業は実施されることになる。

出典: 厚生労働省社会保障審議会介護給付費部会2014年

**これからの地域の役割**

主事主体: 民間企業, NPO, 協同組合, 社会福祉法人, ボランティア

- ・民間企業
  - 高齢者に対する直接的な(介護保険等)サービス
  - 地縁組織への参加
    - ・町会活動・行事への参加(町会員として)
    - ・CSR(企業の社会的責任)活動推進
  - 高齢者の雇用
    - ・65歳以上の高齢者の雇用促進
    - ・介護予防への参加の効果

⇒企業としても地域貢献活動の見直しが必要となる

**日本経済新聞より**

- ・27年2月19日「介護、官製値上げに限界」
  - 少子高齢化による労働力不足に対応するために業務効率UP、生産性向上が必要となり、大規模化が進むことが必要
- ・27年2月26日「よそ者こそ救世主」
  - 介護の業界でも都市部の高齢者を地方で受け入れることで、経済効果を生み出す

↓

少子高齢化や社会保障財源の悪化が産業全体に大きく影響し、今後各業界では様々な改革が必要となってくると思われる

**これからの地域の役割**

主事主体: 民間企業, NPO, 協同組合, 社会福祉法人, ボランティア

- ・ボランティア(地域住民・町会・在宅福祉委員等)
  - 介護予防・日常生活支援総合事業の担い手として
  - 有償ボランティアによる地域支援
  - 企業によるボランティア
  - 「互助」の取り組み推進

「地域住民同士なじみの関係からお互いが助け合って生活していく」⇒介護保険制度前の姿なのでは

⇒今後、軽度の方は地域で支える、中重度の方を介護保険サービスで支える方向へ

**これからの地域の役割**

主事主体: 民間企業, NPO, 協同組合, 社会福祉法人, ボランティア

- ・社会福祉法人
  - 社会福祉法改正(平成27年度)
    - ・地域社会への貢献を社会福祉法人の義務として位置づけ

⇒「日常生活・生活上の支援を必要とする者に対して無料または低額の料金による福祉サービス提供を社会福祉法人の責務として位置づける」

⇒内部留保の問題が指摘され、本来の姿である社会貢献活動へ還元することが求められる

**まとめ**

- ・介護保険制度の改正は、2025年に構築を目指す地域包括ケアシステムへ向きます
- ・地域には住民、企業、地縁組織すべてが含まれており、すべてが社会資源として必要とされています。
- ・前例のない超少子超高齢化社会にある函館では、子ども、高齢者を地域でどう支えていくのか、医療・介護業界だけでなく、全産業においても、今後の10年、大きな局面を迎えようとしています。

(会報担当者：増山 正 会員)

80年の伝統・実績・信用を誇る

**火災共済 山敷火災相互会**

会長 増田 定雄

〒040-0061 函館市海岸町8-9

TEL (0138) 41-1730 FAX (0138) 40-6406

(広告掲載：増田 定雄 会員)

◎2月18日出席報告(小河 博保 委員長)

会員	22名	出席率対象会員	22名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	18名	当日欠席	4名
他クラブ出席	3名	出席合計	21名
出席率		95.45%	

**次回のプログラム**

平成27年3月18日(水)

**会長エレクトセミナー報告**

渡部 二康 会員

テレホンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番